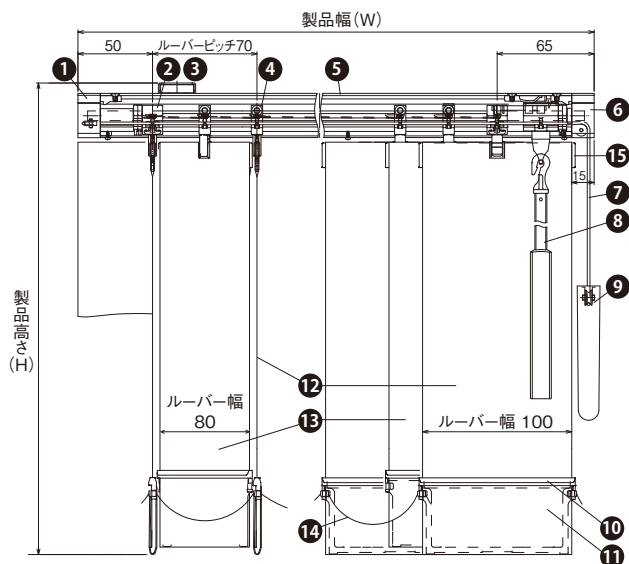


構造図

正面図



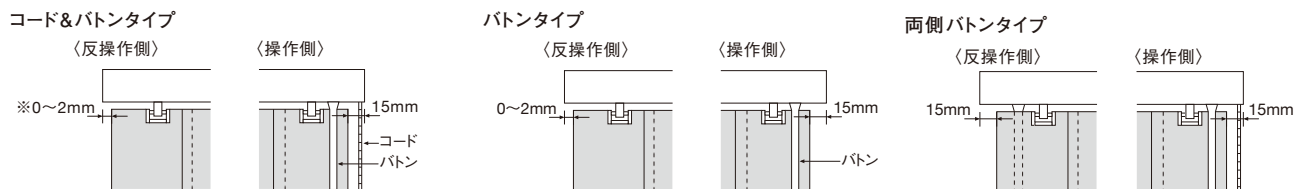
部品名・材質

部品名	材質
① Uターン側サイドカバー	樹脂成形品
② トップランナー	樹脂成形品
③ ブラケット	鋼板プレス成形品、樹脂成形品
④ ランナー	樹脂成形品
⑤ ヘッドレール	アルミ押し出し形成
⑥ 操作側サイドカバー	樹脂成形品
⑦ ドライブコード(操作コード)	化学繊維
⑧ 操作ボタン	アルミ押し出し形成、樹脂成形品
⑨ テンションウエイト	樹脂成形品、鋼板プレス成形品
⑩ ウェイトカバー	樹脂成形品
⑪ バランスウエイト	鋼板プレス成形品
⑫ ドレールルーバー	ルーバーによって異なります
⑬ レースルーバー	化学繊維
⑭ ボトムコード	樹脂成形品、化学繊維
⑮ ハンガー	樹脂成形品

※全閉時のドレールルーバー重なり寸法30mm

※製品両端部は必ずドレールルーバーとなります。
 両端部にはレースルーバーがないため、ドレールルーバーを垂直にした際、左右端部に隙間が生じます。
 ※生地伸縮率が異なる為、レースルーバーはドレールルーバーよりも若干短めの設定としております。

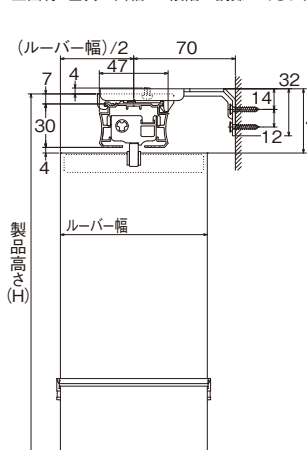
両端部の隙間寸法 ※全閉時、操作側の端のルーバーは若干角度がつきます。



側面図 (mm) ※製品高さ: ブラケット上面からルーバー下部まで(正面付L金具の厚みは含みません)。

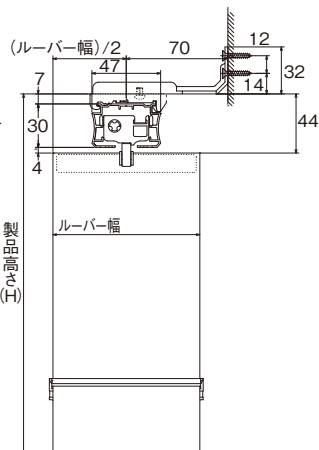
正面付け(正面付L金具使用)

※正面付L金具の出幅は2段階の調節ができます。

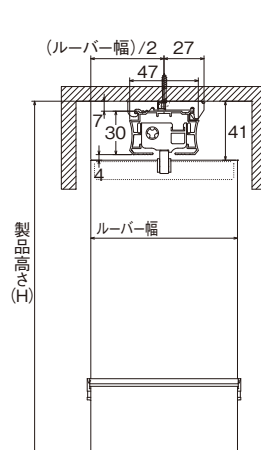
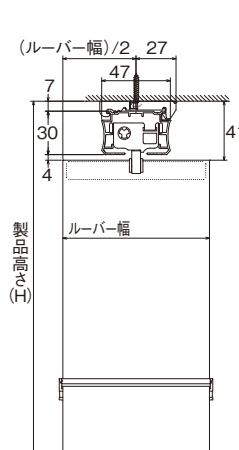


天井付け

(天井付ワンタッチブラケット使用)



カーテンボックスの内側に
取付ける場合

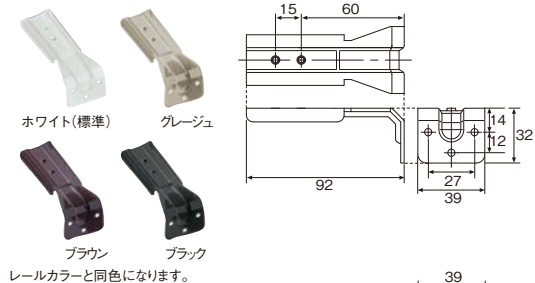


付属品

※ご注文の際に、取付方法(正面付け/天井付け)をご指定ください。
ご指定いただいたブラケットが付属します。

正面付L金具

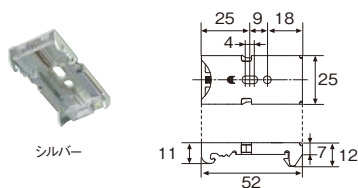
単位: mm



※正面付仕様
正面付L金具に天井付ワンタッチ
ブラケットを固定してご使用ください。

天井付ワンタッチブラケット

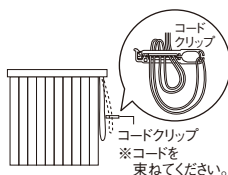
単位: mm



コードクリップ

コードやチェーンを束ねる部品です。子供
の手の届かない位置で束ねることにより
事故を防止する効果があります。

材質:樹脂成形品



付属品必要数量

デュアルツイン

製品幅(W)	ブラケット	コードクリップ
300~1,200mm	2個	
1,210~2,400mm	3個	1個
2,410~4,000mm	4個	

製作可能寸法

	デュアルツイン
製品幅(W)	300~4,000mm
製品高さ(H)	500~3,000mm
最大面積	平窓換算で12m ²

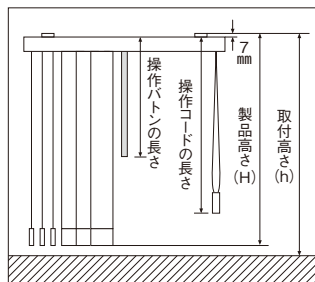
※生地シリーズによって、製作可能寸法は異なります。
●幅・高さとも10mm単位でオーダーできます。

製品重量の目安

デュアルツイン

製品幅 2,000 × 製品高さ 2,000mm 6.2kg
(ルノプレーンシリーズの場合)

操作ボタン・コードの長さ



取付高さ: ブラケット上面から床まで
製品高さ: ブラケット上面からルーバー下部まで
(正面付L金具の厚みは含みません)
操作ボタン長さ: ヘッドレール上面からボタン下部まで
操作コード長さ: ヘッドレール上面からテンション
ウエイト下部まで

操作コードの長さ

製品高さ(H)または 取付高さ(h)	操作コード長さ
500~1,000mm	製品高さ(H)または取付高さ(h)と同じ
1,010~1,600mm	(H) - 200mmまたは(h) - 200mm
1,610~2,000mm	(H) - 400mmまたは(h) - 400mm
2,010~6,000mm	(H) - 600mmまたは(h) - 600mm

単位: mm

操作ボタンの長さ

製品高さ(H)または 取付高さ(h)	操作ボタン 長さ	製品高さ(H)または 取付高さ(h)	操作ボタン 長さ
500~1,600	300	3,810~4,000	2,600
1,610~2,000	600	4,010~4,200	2,900
2,010~2,300	900	4,210~4,600	3,200
2,310~2,600	1,200	4,610~4,900	3,500
2,610~2,900	1,500	4,910~5,200	3,800
2,910~3,200	1,800	5,210~5,500	4,100
3,210~3,500	2,100	5,510~5,800	4,400
3,510~3,800	2,400	5,810~6,000	4,700

●取付高さが4,010mm以上の場合、操作ボタンはジョイント仕様(1カ所)になります。

注意 ・取付高さ(h)のご指定がない場合、製品高さ(H)によって操作ボタン・
コードの長さが決まります。
・取付高さが3,010mm以上の場合、操作ボタンの位置は固定となり、操
作ボタンでの開閉はできません。ルーバーの角度調整のみとなります。

バランスウエイト仕様

巻き込み式(標準) 袋縫い式(オプション) ボトムコードなし(オプション)



※ボトムコードなし(オプション)は製品ご注文時にご指定ください。

部品カラー

部品標準カラーは **ホワイト** です。

グレージュ ブラウン ブラック のご指定も可能です。ご注文時にご指定ください。



ホワイト(標準) グレージュ ブラウン ブラック

※ボトム部品(ウエイトカバー、ボトムコード)の色は、指定した生地品番に準拠します。
詳細はP.78をご確認ください。

デュアルツイン | 納まり形態

操作方法

コード&ボタンタイプ

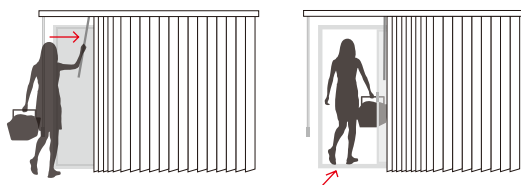
ルーバーの開閉はドライブコードで、角度調整は操作ボタンで行います。幅の広い窓の開閉にはドライブコードが便利です。



POINT

デュアルツインならボタンでの「ちょい開け」ができます。

コード&ボタンタイプはボタンでの開閉も可能。操作側から出入りする窓でも、さっと開閉して出入りができます。



ボタンタイプ

追加料金不要

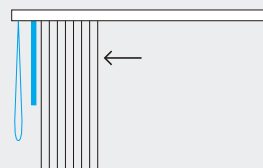
ルーバーの開閉、角度調整とも操作ボタン1本で行います。操作方法がシンプルでわかりやすくドライブコードがないため、操作部がすっきり納まります。



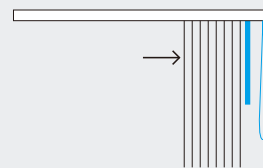
納まり

片開き

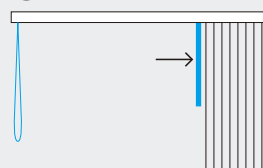
① 左操作左寄せ



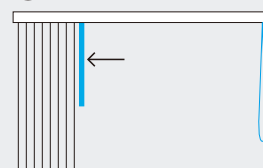
② 右操作右寄せ



③ 左操作右寄せ



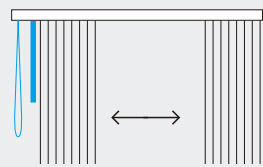
④ 右操作左寄せ



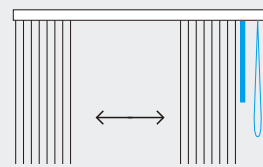
※③④はドライブコードによる開閉操作を行うと、ルーバーと共に操作ボタンも動きます。

両開き

① 左操作



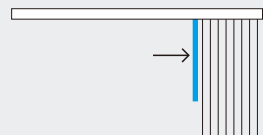
② 右操作



※両開きの場合は、全てのルーバーを片側に寄せることはできません。

片開き

① 左操作(片側ボタン仕様)



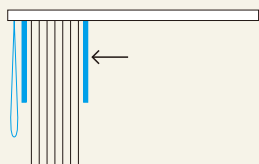
② 右操作(片側ボタン仕様)



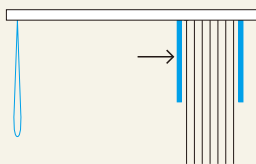
オプション[両側ボタンタイプ]

片開き ボタン追加 +4,000円(税別)

左寄せ

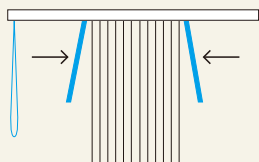


右寄せ



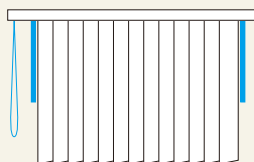
操作ボタンによる左右両側からの反対側寄せが可能です。

両開き ボタン追加 +4,000円(税別)



操作ボタンによる左右両側からの中央寄せが可能です。

※片側に全て寄せることはできません。

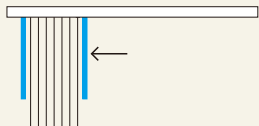


ルーバーの角度調整は全体を一度に行います。

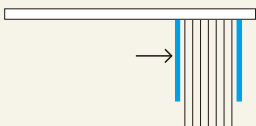
※左右半分ずつの調整はできません。

片開き ボタン追加 +4,000円(税別)

①左優先操作・右ボタン追加



②右優先操作・左ボタン追加



※よく使用する側を「優先の操作位置」としてご指定ください。

動作をイメージできる web ツール 納まり&操作シミュレーション

操作方法を選択してください。

STEP1

操作方法

コード&ボタン

ボタン



STEP2

納まり形態 ①開き

片開き

両開き



STEP3

納まり形態 ②操作位置

左操作

右操作



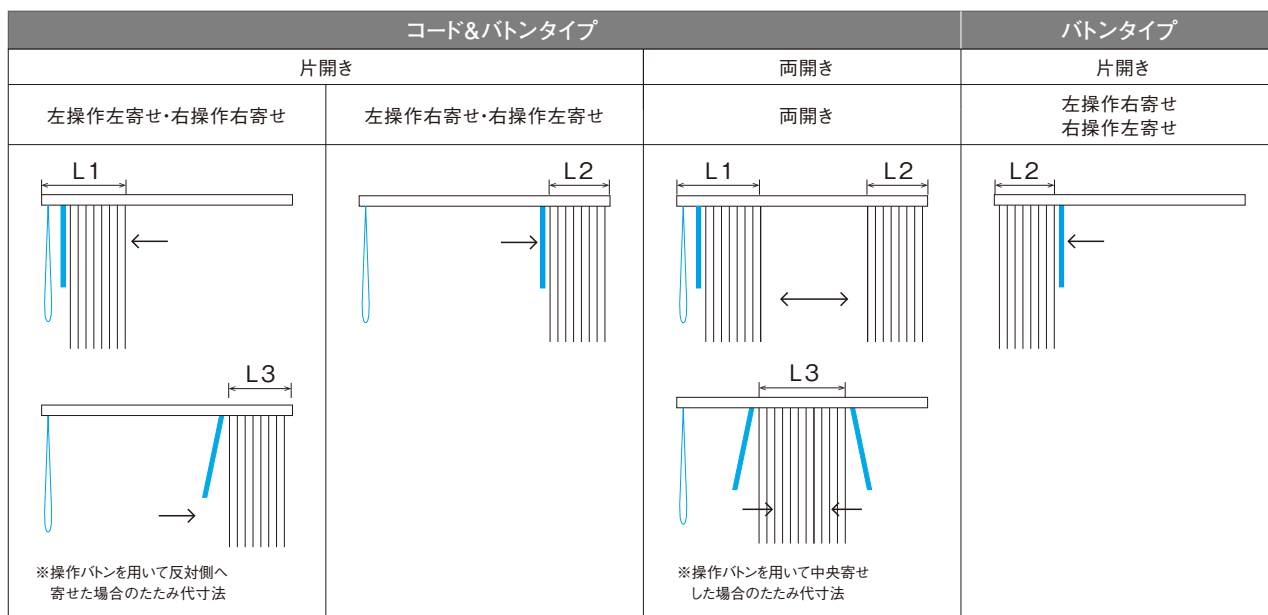
操作位置や開き方によって異なるルーバーの納まり。webなら簡単に開閉動作をシミュレートできます。



デュアルツイン | たたみ代寸法

たたみ代寸法計算式

L1: 操作側のたたみ代寸法 L2: 反操作側のたたみ代寸法



単位: mm

製品名	操作方法		操作側(L1)	反操作側(L2)	その他寸法(L3)
デュアルツイン	コード&ボタン	片開き	$(7.5 \times 2 \times W / 70) + 65$	$(7.5 \times 2 \times W / 70) + 50$	$(7.5 \times 2 \times W / 70) + 50$
		両開き ※2	$(7.5 \times W / 70) + 65$	$(7.5 \times W / 70) + 90$	-
	ボタン	片開き	-	$(7.5 \times 2 \times W / 70) + 50$	-
デュアルツイン 両側ボタンタイプ (オプション)	コード&ボタン	片開き	$(7.5 \times 2 \times W / 70) + 65$	$(7.5 \times 2 \times W / 70) + 65$	$(7.5 \times 2 \times W / 70) + 65$
		両開き ※2	$(7.5 \times W / 70) + 75$	$(7.5 \times W / 70) + 105$	$(7.5 \times 2 \times W / 70) + 35$ ※1
	ボタン	片開き	-	$(7.5 \times 2 \times W / 70) + 65$	-

※1 中央に35mmの隙間ができます。

※2 両開き仕様の場合、たたみ寄せた際に約10~30mm程度たたみこまれない場合があります。

たたみ代寸法の目安

製品名	操作方法	納まり位置	製品幅(W)								
			1200	1600	2000	2400	2800	3200	3600	4000	
デュアルツイン	コード&ボタン	片開き	L1	330	410	500	580	670	760	840	930
			L2	310	400	480	570	650	740	830	910
		両開き	L1	200	240	280	330	370	410	460	500
			L2	220	270	310	350	390	440	480	520
	ボタン	片開き	L2	310	400	480	570	650	740	830	910
	デュアルツイン 両側ボタンタイプ (オプション)	コード&ボタン	片開き	L1	330	410	500	580	670	760	840
L2				330	410	500	580	670	760	840	930
両開き			L1	210	250	290	340	380	420	470	510
			L2	240	280	320	370	410	450	500	540
ボタン		片開き	L2	330	410	500	580	670	760	840	930

たたみ代
計算ツールは
こちら



デュアルツイン | 窓枠の内側にたたみ代を残さない場合の製品幅

窓枠の内側にたたみ代を残さない場合の製品幅(W)の算出方法

L1: 操作側のたたみ代寸法 L2: 反操作側のたたみ代寸法 W1: 窓枠外寸法

コード&バトンタイプ		バトンタイプ	
片開き		両開き	
左操作左寄せ、右操作右寄せ	左操作右寄せ、右操作左寄せ	両開き	片開き 左操作右寄せ 右操作左寄せ

単位: mm

製品名	操作方法		納まり位置	計算式
デュアルツイン	コード&バトン	片開き	操作側寄せ	$1.27 \times W1 + 210$
			操作と反対側寄せ	$1.27 \times W1 + 195$
	バトン	両開き	左右合計	$1.27 \times W1 + 325$
			片開き	操作と反対側寄せ
デュアルツイン 両側バトンタイプ (オプション)	コード&バトン	片開き	操作側寄せ	$1.27 \times W1 + 210$
			操作と反対側寄せ	$1.27 \times W1 + 210$
	バトン	両開き	左右合計	$1.27 \times W1 + 400$
			片開き	操作と反対側寄せ

窓枠の内側にたたみ代を残さない場合の製品幅(W)の目安

製品名	操作方法		納まり位置	窓枠外寸法(W1)				
				1200	1600	2000	2400	2800
デュアルツイン	コード&バトン	片開き	操作側寄せ	1740	2250	2750	3260	3770
			操作と反対側寄せ	1720	2230	2740	3250	3760
	バトン	両開き	左右合計	1850	2360	2870	3380	3890
			片開き	操作と反対側寄せ	1680	2190	2700	3210
デュアルツイン 両側バトンタイプ (オプション)	コード&バトン	片開き	操作側寄せ	1740	2250	2750	3260	3770
			操作と反対側寄せ	1740	2250	2750	3260	3770
	バトン	両開き	左右合計	1930	2440	2940	3450	3960
			片開き	操作と反対側寄せ	1740	2250	2750	3260

デュアルツイン | ルーバー枚数表

コード&バトンタイプ/バトンタイプ

片開き 製品幅 (mm)	枚数		両開き 製品幅 (mm) ※バトンタイプは不可
	ドレープ	レース	
300 ~ 320	4	3	300 ~ 320
330 ~ 390	5	4	
400 ~ 460	6	5	330 ~ 460
470 ~ 530	7	6	
540 ~ 600	8	7	470 ~ 600
610 ~ 670	9	8	
680 ~ 740	10	9	610 ~ 740
750 ~ 810	11	10	
820 ~ 880	12	11	750 ~ 880
890 ~ 950	13	12	
960 ~ 1,020	14	13	890 ~ 1,020
1,030 ~ 1,090	15	14	
1,100 ~ 1,160	16	15	1,030 ~ 1,160
1,170 ~ 1,230	17	16	
1,240 ~ 1,300	18	17	1,170 ~ 1,300
1,310 ~ 1,370	19	18	
1,380 ~ 1,440	20	19	1,310 ~ 1,440
1,450 ~ 1,510	21	20	
1,520 ~ 1,580	22	21	1,450 ~ 1,580
1,590 ~ 1,650	23	22	
1,660 ~ 1,720	24	23	1,590 ~ 1,720
1,730 ~ 1,790	25	24	
1,800 ~ 1,860	26	25	1,730 ~ 1,860
1,870 ~ 1,920	27	26	
1,930 ~ 1,990	28	27	1,870 ~ 1,990
2,000 ~ 2,060	29	28	
2,070 ~ 2,130	30	29	2,000 ~ 2,130
2,140 ~ 2,200	31	30	
2,210 ~ 2,270	32	31	2,140 ~ 2,270
2,280 ~ 2,340	33	32	
2,350 ~ 2,410	34	33	2,280 ~ 2,410
2,420 ~ 2,480	35	34	
2,490 ~ 2,550	36	35	2,420 ~ 2,550
2,560 ~ 2,620	37	36	
2,630 ~ 2,690	38	37	2,560 ~ 2,690
2,700 ~ 2,760	39	38	
2,770 ~ 2,830	40	39	2,700 ~ 2,830
2,840 ~ 2,900	41	40	
2,910 ~ 2,970	42	41	2,840 ~ 2,970
2,980 ~ 3,040	43	42	
3,050 ~ 3,110	44	43	2,980 ~ 3,110
3,120 ~ 3,180	45	44	
3,190 ~ 3,250	46	45	3,120 ~ 3,250
3,260 ~ 3,320	47	46	
3,330 ~ 3,390	48	47	3,260 ~ 3,390
3,400 ~ 3,460	49	48	
3,470 ~ 3,530	50	49	3,400 ~ 3,530
3,540 ~ 3,600	51	50	
3,610 ~ 3,670	52	51	3,540 ~ 3,670
3,680 ~ 3,740	53	52	
3,750 ~ 3,810	54	53	3,680 ~ 3,810
3,820 ~ 3,880	55	54	
3,890 ~ 3,950	56	55	3,820 ~ 3,950
3,960 ~ 4,000	57	56	
	58	57	3,960 ~ 4,000

コード&バトンタイプ/バトンタイプ [両側バトンタイプ (オプション)]

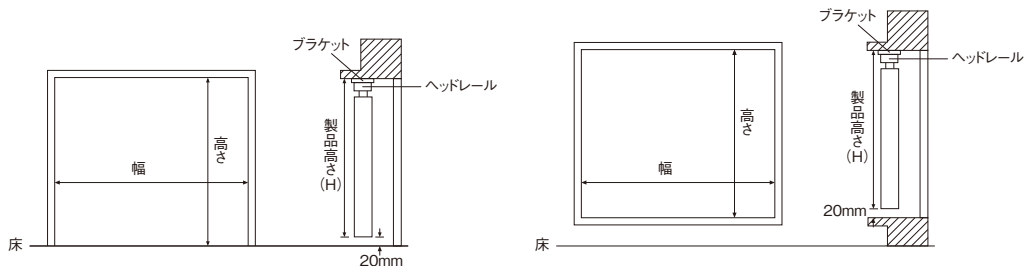
片開き 製品幅 (mm)	枚数		両開き 製品幅 (mm) ※バトンタイプは不可
	ドレープ	レース	
300 ~ 330	4	3	300 ~ 330
340 ~ 400	5	4	
410 ~ 470	6	5	340 ~ 470
480 ~ 540	7	6	
550 ~ 610	8	7	480 ~ 610
620 ~ 680	9	8	
690 ~ 750	10	9	620 ~ 750
760 ~ 820	11	10	
830 ~ 890	12	11	760 ~ 890
900 ~ 960	13	12	
970 ~ 1,030	14	13	900 ~ 1,030
1,040 ~ 1,100	15	14	
1,110 ~ 1,170	16	15	1,040 ~ 1,170
1,180 ~ 1,240	17	16	
1,250 ~ 1,310	18	17	1,180 ~ 1,310
1,320 ~ 1,380	19	18	
1,390 ~ 1,450	20	19	1,320 ~ 1,450
1,460 ~ 1,520	21	20	
1,530 ~ 1,590	22	21	1,460 ~ 1,590
1,600 ~ 1,660	23	22	
1,670 ~ 1,730	24	23	1,600 ~ 1,730
1,740 ~ 1,800	25	24	
1,810 ~ 1,870	26	25	1,740 ~ 1,870
1,880 ~ 1,940	27	26	
1,950 ~ 2,010	28	27	1,880 ~ 2,010
2,020 ~ 2,080	29	28	
2,090 ~ 2,150	30	29	2,020 ~ 2,150
2,160 ~ 2,220	31	30	
2,230 ~ 2,290	32	31	2,160 ~ 2,290
2,300 ~ 2,360	33	32	
2,370 ~ 2,430	34	33	2,300 ~ 2,430
2,440 ~ 2,500	35	34	
2,510 ~ 2,570	36	35	2,440 ~ 2,570
2,580 ~ 2,640	37	36	
2,650 ~ 2,710	38	37	2,580 ~ 2,710
2,720 ~ 2,780	39	38	
2,790 ~ 2,850	40	39	2,720 ~ 2,850
2,860 ~ 2,920	41	40	
2,930 ~ 2,990	42	41	2,860 ~ 2,990
3,000 ~ 3,060	43	42	
3,070 ~ 3,130	44	43	3,000 ~ 3,130
3,140 ~ 3,200	45	44	
3,210 ~ 3,270	46	45	3,140 ~ 3,270
3,280 ~ 3,340	47	46	
3,350 ~ 3,410	48	47	3,280 ~ 3,410
3,420 ~ 3,480	49	48	
3,490 ~ 3,550	50	49	3,420 ~ 3,550
3,560 ~ 3,620	51	50	
3,630 ~ 3,680	52	51	3,560 ~ 3,690
3,690 ~ 3,750	53	52	
3,760 ~ 3,820	54	53	3,700 ~ 3,820
3,830 ~ 3,890	55	54	
3,900 ~ 3,960	56	55	3,830 ~ 3,960
3,970 ~ 4,000	57	56	
	58	57	3,970 ~ 4,000

デュアルツイン | サイズの測り方

サイズの測り方

■窓枠の内側に取付ける場合(天井付け)

- ・幅は窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。
- ・高さは窓枠の内側寸法から20mm程度差し引いてください。
- ・カーテンボックスの内側に取付ける場合、幅はボックスの内側寸法から10mm程度差し引いてください。
高さはボックスの内側上部から床までの寸法より20mm程度差し引いてください。
- ・下記のような場合、操作ボタン・コードの長さは、P.65でご確認ください。



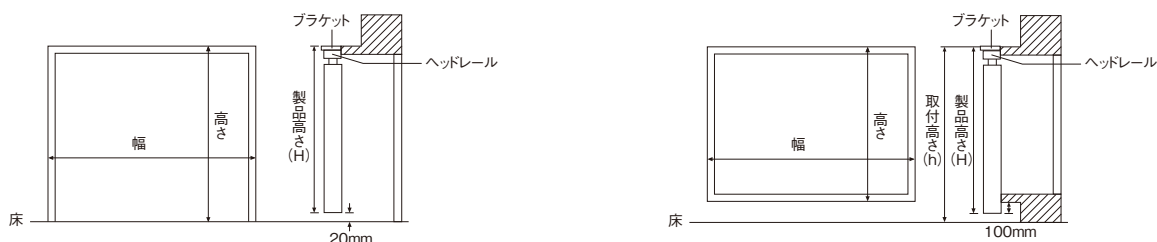
■窓枠の外側に取付ける場合(正面付け)

掃き出し窓

- ・幅は窓枠の外側寸法を製品サイズとしてください。窓枠より大きく取付ける場合は窓枠の外側寸法に、両サイド100mm以上長くしてください。
- ・高さは製品取付位置から床までの寸法より20mm程度差し引いてください。

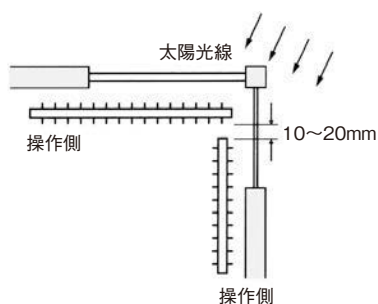
腰高窓

- ・幅は窓枠の外側寸法を製品サイズとしてください。窓枠より大きく取付ける場合は窓枠の外側寸法に、両サイド100mm以上長くしてください。
- ・高さは製品取付位置から窓枠最下部までの寸法より100mm程度長くしてください。
- ・取付高さをご指定ください。取付高さのご指定のない場合は操作ボタンおよびコードが短い場合がありますのでご注意ください。



■コーナーに取付ける場合

日差しが入る側の製品幅が長くなるようにしてください。





操作方法

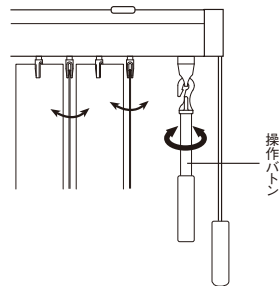
コード&ボタンタイプ

ルーバーの角度調整 (調光方法)

操作ボタンを回転させて調整してください。

※ルーバーを回転させた際、角度の不揃いが出た場合は、逆方向に反転させてルーバーの向きを揃えてから、お好みの角度に調整してください。

※故障の原因となりますので、手で直接ルーバーを回転させず、必ず操作ボタンで回転させてください。



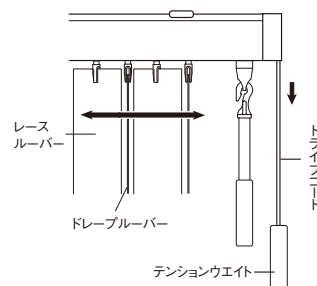
ルーバーの開閉 (ドライブコード操作)

①操作ボタンを回転させ、ドレープルーバーをヘッドレールに対し直角に調整してください。

②ドライブコードを下方へ引き、止めたい位置で手を離してください。

※故障の原因となりますので、テンションウエイトは垂れ下がった状態で開閉操作をしてください。

※操作タイプがボタン式(オプション)にはドライブコード・テンションウエイトはありません。



ルーバーの開閉 (ボタン操作)



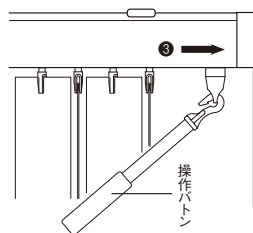
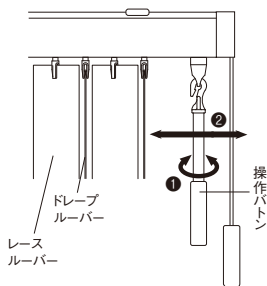
ちょい開け
詳細 ▶ P.07

※製品取付高さ3,010mm以上ではボタン操作によるルーバーの開閉ができません。

①操作ボタンを回転させ、ドレープルーバーをヘッドレールに対し直角に調整してください。

②操作ボタンをスライドさせ、止めたい位置で手を離してください。

③両端を閉めきるところでは、操作ボタンが反らない状態で操作ボタンの根元に端にゆっくり押し込んでください。



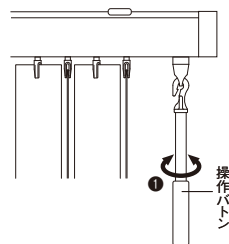
ボタンタイプ

ルーバーの角度調整 (調光方法)

操作ボタンを回転させて調整してください。

※ルーバーを回転させた際、角度の不揃いが出た場合は、逆方向に反転させてルーバーの向きを揃えてから、お好みの角度に調整してください。

※故障の原因となりますので、手で直接ルーバーを回転させず、必ず操作ボタンで回転させてください。

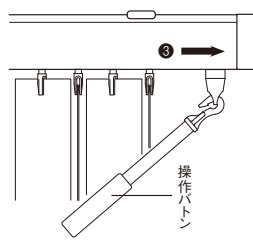
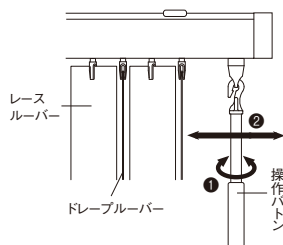


ルーバーの開閉 (ボタン操作)

①操作ボタンを回転させ、ドレープルーバーをヘッドレールに対し直角に調整してください。

②操作ボタンをスライドさせ、止めたい位置で手を離してください。

③両端を閉めきるところでは、操作ボタンが反らない状態で操作ボタンの根元に端にゆっくり押し込んでください。



注意

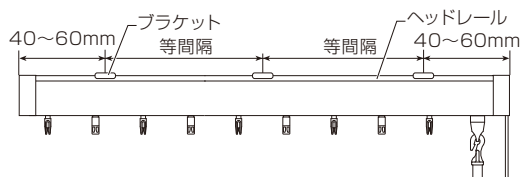
- ・故障の原因となりますので、ルーバーの開閉操作は必ずドレープルーバーがヘッドレールに対して直角の状態で行ってください。
- ・ドライブコードはゆっくりと引いてください。ドライブコードを強い力で引くと、ルーバーが勢いよく動くため、ルーバーにバラつきが生じ、キレイにたたみ込めなくなります。また、操作ボタンがスライドする時には振れが発生し、窓ガラスや壁を傷つける場合がありますのでご注意ください。
- ・操作ボタンはゆっくりとスライドさせてください。操作ボタンを強い力でスライドすると、ルーバーが勢いよく動くため、ルーバーにバラつきが生じ、キレイにたたみ込めなくなります。
- ・ルーバーがたたみ込まれている状態でのボタン操作は行わないでください。
- ・ドライブコードがよじれた状態で操作をくり返し行くと故障の原因となります。ドライブコードのよじれをとった状態にして、操作を行ってください。



取付け／取外し方法

■ ブラケットの取付け

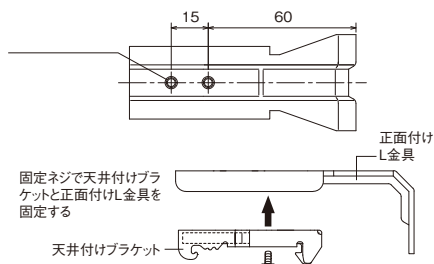
- ① ブラケットの取付位置はヘッドレールの端部から40～60mm内側で、樹脂部品を避けてください。ブラケットを3個以上使用する場合は、等間隔になるように取付けてください。



- ② 付属の取付ネジ(φ3.5×20)でブラケットを取付けてください。

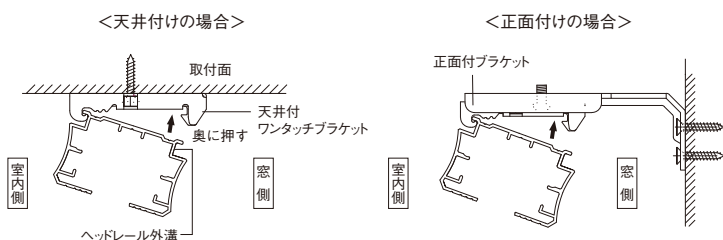


※正面付けの場合は、天井付けブラケットと正面付けL金具を組み合わせでご使用ください。天井付けブラケットを取り付ける穴は2つあり、使用する穴を変えることで壁面からの出幅調節が可能です。



■ ヘッドレールの取付け

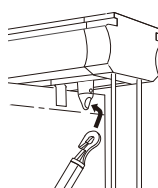
- ① ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っかけてください。
- ② ヘッドレールを奥に「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



■ 操作バタンの取付け方法

ヘッドレール側のリング部に、操作バタンのフックを引っ掛けて奥までリングを押し込んでください。

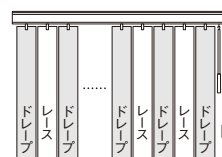
※取付け高さ4,010mm以上では、操作ボタンはジョイント仕様となります。グリップの付いていないボタンをヘッドレール側へ取付けた後、グリップの付いたボタンを引っ掛けてジョイントしてください。



■ ルーバーの取付け

〈ルーバーの取付けを行う前に〉

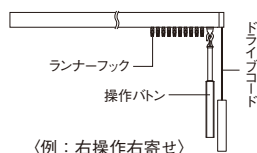
- デュアルツインはドレープルーバー、レースルーバーを交互に取付けます。
- 右図のように両端のルーバーはドレープルーバーとなります。(ドレープルーバーの方が一枚多くなります。)
- ルーバーには表裏があります。ルーバー上部に生地折り返しが無い面が表面となります。
- 必ず、すべてのルーバーは表裏を揃えた状態で取付けを行ってください。



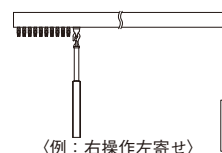
※ドレープルーバーは幅100mm、レースルーバーは幅80mmです。

- ① ドライブコードを下へ引きランナーフックを片側に寄せてください。両開き仕様の場合は両側に寄せてください。

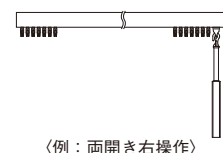
※ボタン式の場合はボタンを使い寄せてください。



〈例：右操作右寄せ〉



〈例：右操作左寄せ〉



〈例：両開き右操作〉

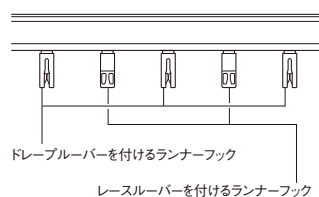
※左操作の場合は反対の関係になり、イラストの向きは逆になります。

- ② 操作ボタンを回してドレープルーバーを付けるランナーフックを、ヘッドレールと直角の状態にしてください。

※ランナーフックが直角の状態でない場合、ルーバーが正常に回転しない場合があります。

※ランナーフックが直角でない場合は、必ず操作ボタンで操作して向きを変えてください。

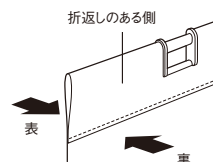
※レースルーバーを付けるランナーフックは操作ボタンを回転しても回転しません。



ドレープルーバーを付けるランナーフック

レースルーバーを付けるランナーフック

- ③ ルーバーは必ず製品(ヘッドレール)左側が各ルーバーの表面となるよう方向を揃えて、以下の手順で取付けてください。

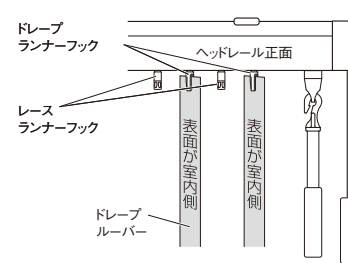
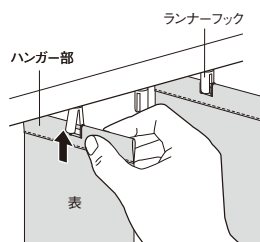


〈ドレープルーバーの取付け〉

- ① ドレープルーバーのハンガー部をドレープ用のランナーフック部にヘッドレール端から1枚ずつ下から差し込んで取付けてください。

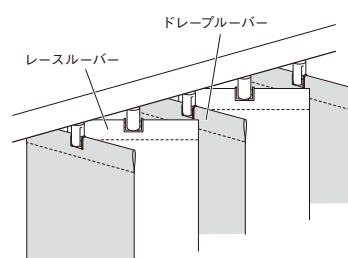
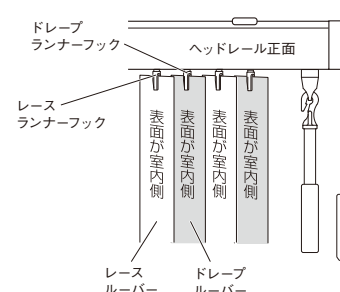
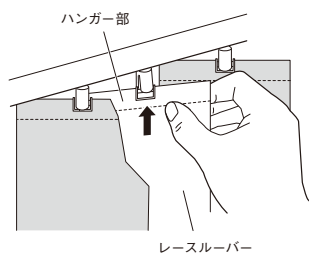
※ルーバーの表裏が不揃いの場合、ルーバーを一旦取外し、再度取付けてください。

※ルーバーが防災品の場合、ドレープルーバー上部に防災ラベルが縫製または貼付されているルーバーが1枚あります。防災ラベルが視認しやすい位置にルーバーを取り付けてください。



〈レースルーバーの取付け〉

- ① 操作ボタンを回して、ドレープルーバーを斜めの状態にしてください。
- ② レースルーバーを(ドレープルーバーの取付け)①と同様にレースランナーフックに1枚ずつ下から差し込んで取付けてください。



注意

手でランナーフックの角度調整は行わないでください。破損する恐れがあります。

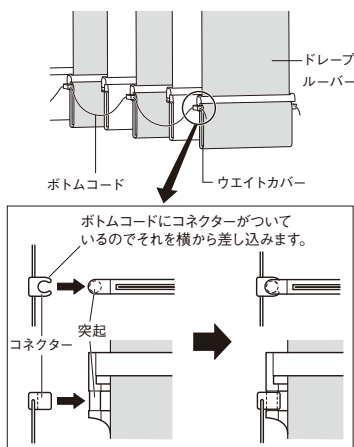
■ ボトムコードの取付け方法

① 操作ボタンを回して、ドレープルーバーをヘッドレールに対し直角になるよう調整してください。

② すべてのドレープルーバー両端(ウエイトカバー部)にボトムコードを掛けてください。

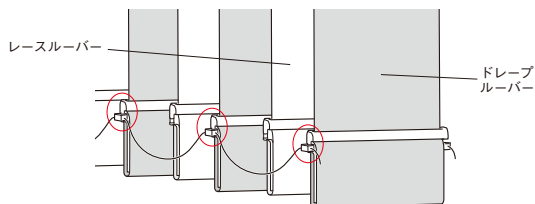
※取付けは必ず一番端のウエイトカバー及びボトムコードから始めてください。

※ボトムコードがねじれないように注意してください。



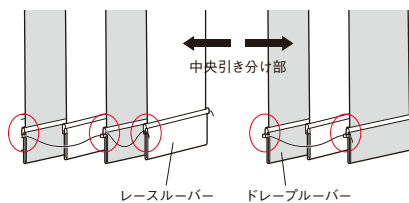
〈片開きの場合〉

ボトムコードはドレープルーバー部のみに付けます。
(レースルーバー部にはボトムコードを取り付けません)



〈両開きの場合〉

ボトムコードはドレープルーバーに加え、中央引き分け箇所
のレースルーバー部にも取り付けます。

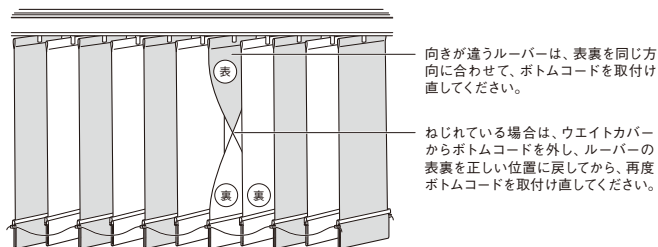


■ ルーバー取付け後の確認

① 操作ボタンを回して、全てのルーバーが同じ方向に回転するか確認してください。

② ルーバーが正常に回転しない場合、右図のような状態が考えられます。P.74「ルーバーの取付け方法」に従って、ルーバーを正しく取付け直してください。

③ ボトムコードが全てついている事を確認したら、両端の余ったコードを切ってください。



注意

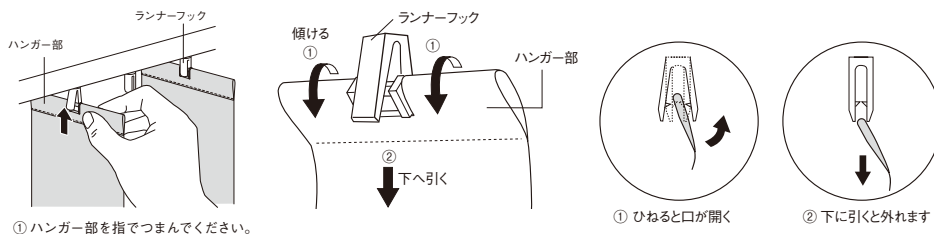


ランナーフック、ルーバーの回転は、必ず操作ボタンで行ってください。ランナーフック、ルーバーを手で回して角度を調整すると、ランナーフックが破損する恐れがあります。

■ ルーバーの取外し

① ランナーフックに近い位置でハンガー部をつまみ、ハンガー部をやや傾けてください。

② 真下に引いてランナーフックからハンガーを取外してください。



■ ヘッドレールの取外し

① ブラケットの解除ボタンを押しながらヘッドレールを手前に引いてください。

② 本体を仮止めフックから外してください。

